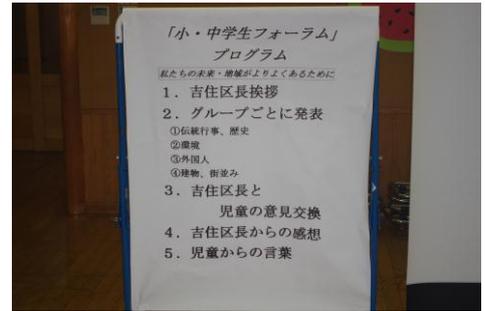


平成27年度

# 小・中学生フォーラム in 津久戸小学校



▲6年1組のみなさん



▲プログラム

新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

7月10日(金)は、津久戸小学校(津久戸町2-2、校長:八田瑞穂)の6年1組23名が、「私たちの未来・地域がよりよくあるために」をテーマに、「伝統行事・歴史」・「環境」・「神楽坂の外国人について」・「建物・街並み」の4グループに分かれて発表を行い、吉住健一区長と意見交換をしました。

はじめに、「伝統行事・歴史」をテーマとしたグループの発表では、神楽坂の歴史と伝統の良さを、2番目の「環境」グループは、区で行われている緑への取り組みと神田川の浄化事業について、3番目の「神楽坂の外国人について」グループは、新宿区に住んでいる外国人についてクイズを交えながら紹介し、最後の「建物・街並み」グループは、吉住区長に対して神楽坂の街並みを守っていくことを提言していました。

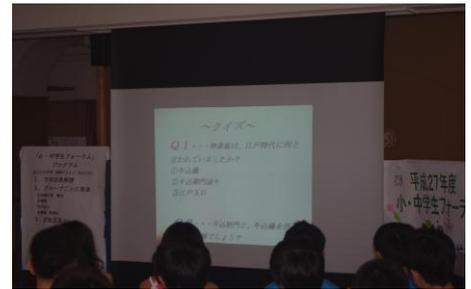
発表の終了後は、児童と吉住区長との意見交換。

児童たちは次々と手を挙げ、時間ぎりぎりまで様々な質問を吉住区長へ投げかけ、吉住区長はすべての質問に対して、自身の経験も交えながら区の取り組みを具体的に答えていました。

会場には、保護者の皆様をはじめ、地域協働学校運営協議会の方々もいらっしやり、児童たちから出題されるクイズ(難問)と一緒に答えてくださいました。

最後に、吉住区長と担任の先生を含めたクラス全員でにぎやかに集合写真。

今回のフォーラムもとても中身の濃いものになりました。



▲児童からのクイズ(難問)



▲吉住区長への質問